

2021年2月期 第2四半期決算説明資料

株式会社アルバイトタイムス

2020年10月21日



連結業績の概要

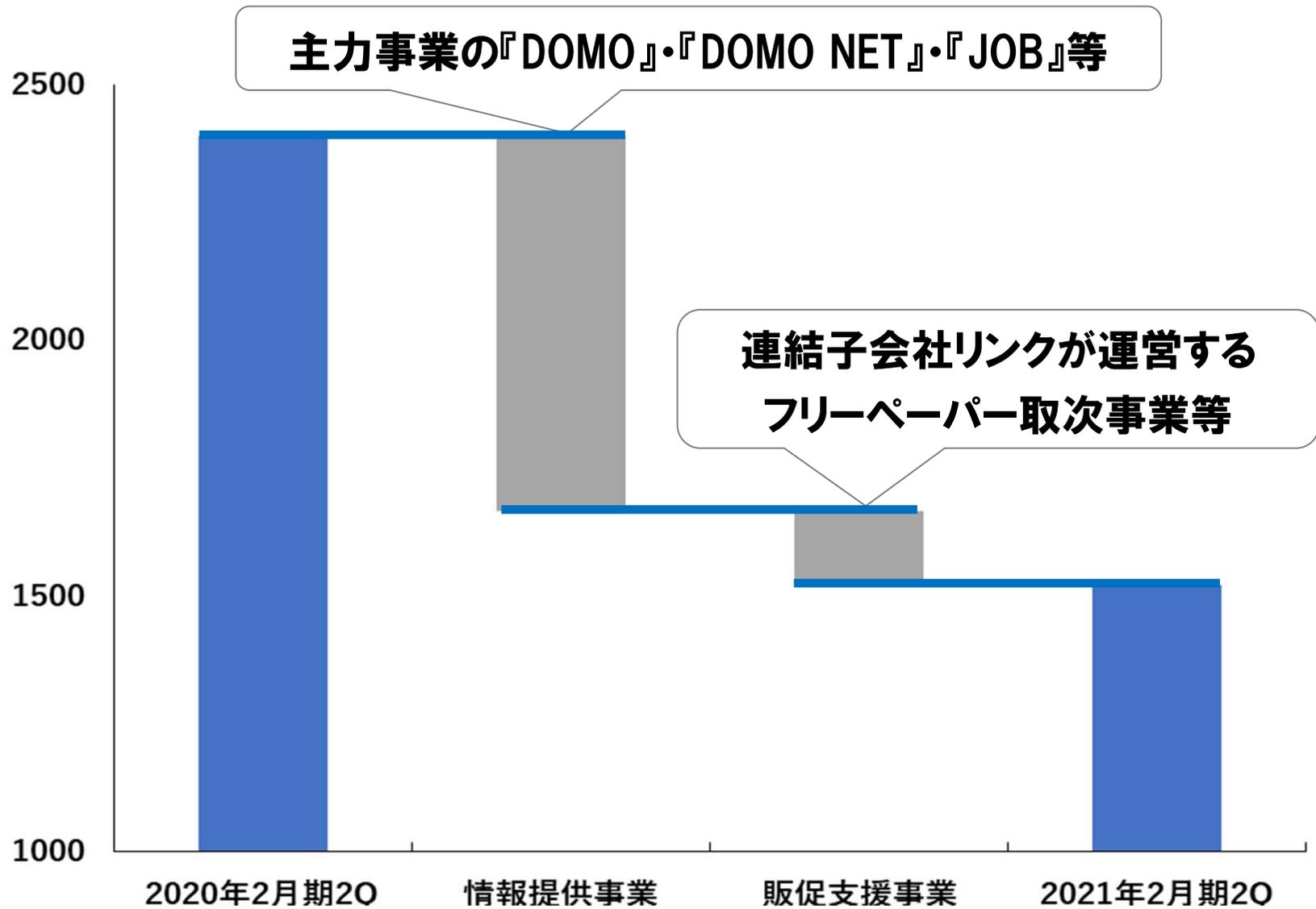
2020年3月1日～2020年8月31日



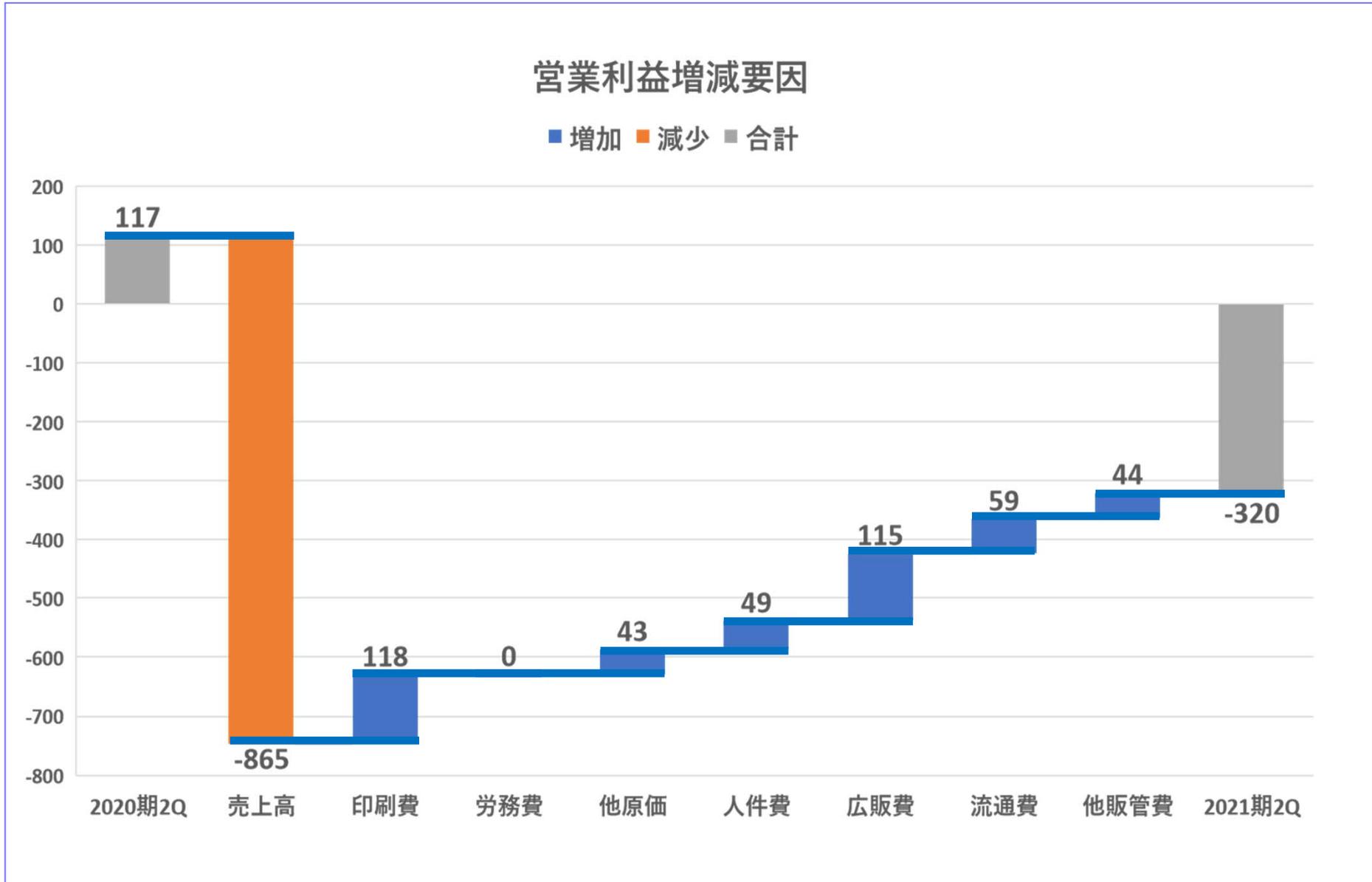
2021年2月期 2Q累計業績(PL)

金額・増減額:百万円 構成比・増減率:%	2021年2月期Q2累		2020年2月期Q2累		前年同期比		
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	
売上高	1,511	100.0	2,377	100.0	△866	△36.4	
売上原価	604	40.0	765	32.2	△160	△21.0	
	印刷費	138	9.2	255	10.8	△117	△45.8
	労務費	98	6.5	99	4.2	△0	△0.9
	その他売上原価	367	24.3	410	17.3	△42	△10.4
売上総利益	907	60.0	1,612	67.8	△705	△43.7	
販管費	1,227	81.2	1,494	62.9	△266	△17.8	
	人件費	725	48.0	774	32.6	△49	△6.4
	広告・販促費	185	12.3	299	12.6	△113	△38.0
	流通費	59	3.9	118	5.0	△58	△49.7
	その他販管費	257	17.0	301	12.7	△44	△14.7
営業利益	△320	△21.2	117	5.0	△438	—	
経常利益	△320	△21.2	121	5.1	△442	—	
税金等調整前	△320	△21.2	121	5.1	△442	—	
四半期純利益	△313	△20.7	84	3.6	△397	—	
EPS	¥△11.86		¥3.20				

2021年2月期 2Q累計業績(セグメント別売上高)



2021年2月期 2Q累計業績(営業利益の増減要因)



2021年2月期 2Q累計業績(BS)

金額・増減額:百万円 構成比・増減率:%	2020年8月末		2020年2月末		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
流動資産	4,170	83.3	4,811	85.3	△641	△13.3
固定資産	838	16.7	828	14.7	9	1.2
資産合計	5,008	100.0	5,639	100.0	△631	△11.2
流動負債	484	9.7	629	11.2	△145	△23.1
固定負債	17	0.4	—	—	17	—
負債合計	502	10.0	629	11.2	△127	△20.3
資本金	455	9.1	455	8.1	—	—
資本剰余金	540	10.8	540	9.6	—	—
利益剰余金	4,587	91.6	5,085	90.2	△498	△9.8
自己株式	△1,076	△21.5	△1,076	△19.1	—	—
株主資本	4,507	90.0	5,005	88.8	△498	△9.9
その他包括利益累計額	△0	△0.0	4	0.1	△5	—
純資産	4,506	90.0	5,010	88.8	△503	△10.1
負債・純資産合計	5,008	100.0	5,639	100.0	△631	△11.2
BPS	¥170.74		¥189.82			

2021年2月期 2Q累計業績(CF)

金額・増減額:百万円	2021年2月期Q2累	2020年2月期Q2累	前年同期比
	金額	金額	増減額
営業活動CF	△227	△15	△211
投資活動CF	5	△35	40
財務活動CF	△185	△183	△2
換算差額	△1	△0	△0
増減額	△408	△235	△173
期首残高	4,164	4,371	
期末残高	3,756	4,135	

➤ 営業活動によるキャッシュ・フロー

- ◆ 主に、税金等調整前四半期純損失が320百万円、未払債務の減少額が139百万円となった一方で、減価償却費が16百万円、売上債権の減少額が175百万円、法人税等の還付による収入が66百万円等となったためです。

➤ 投資活動によるキャッシュ・フロー

- ◆ 主に、無形固定資産の取得による支出が4百万円、関連会社への貸付回収による収入が20百万円等となったためです。

➤ 財務活動によるキャッシュ・フロー

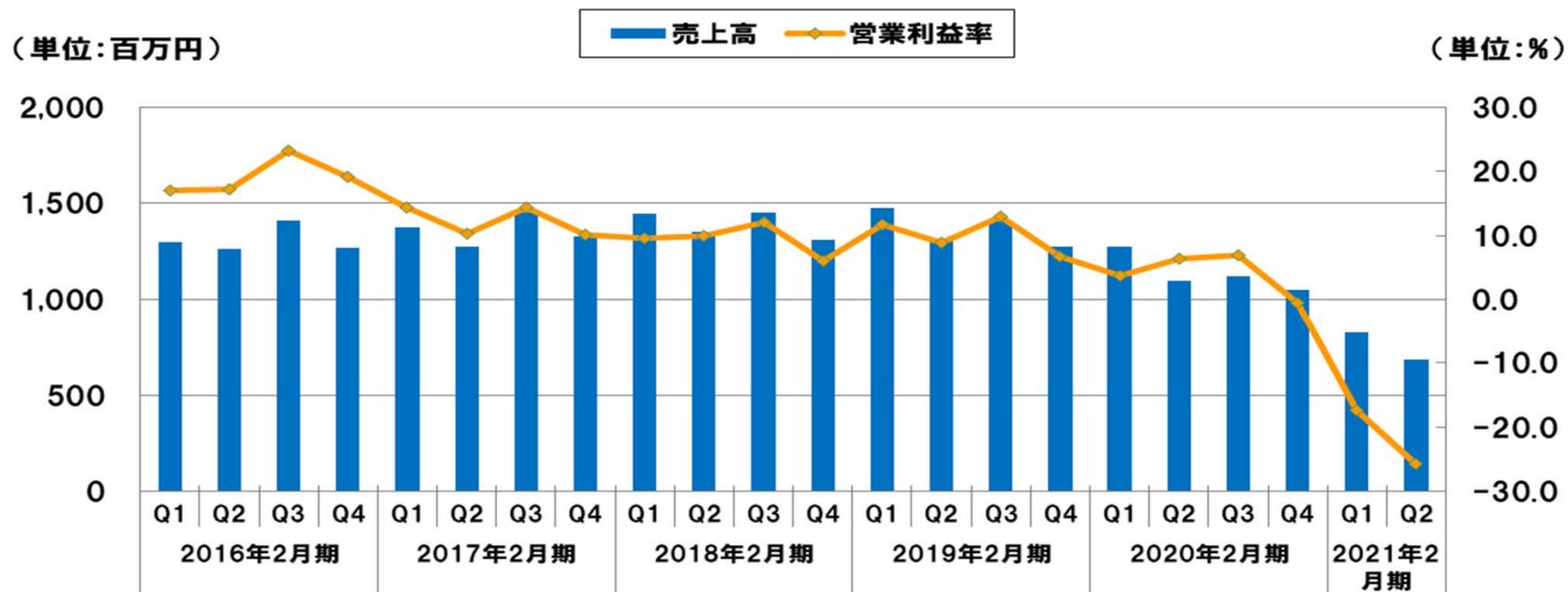
- ◆ 主に、配当金の支払額が183百万円となったためです。

当第2四半期の総括

2020年3月1日～2020年8月31日



経営環境と業績推移



➤ 取り巻く環境と経営のあゆみ

- ◆ リーマン・ショック後、国内景気回復の中で基盤事業のサービス強化および収益の安定化を推進し、安定的な利益を計上。当期はコロナ感染症拡大による影響により採用環境が悪化。コスト圧縮を図るも売上の減少幅が大きく営業赤字を計上。
- ◆ 当社の今後の対策といたしましては、現在大きな影響を受けていない『ワガシャ de DOMO』の拡販に注力することや費用対効果を踏まえたコストコントロールを同時に行っていきます。また、非接触型のインサイドセールスへの転換や多様化する人材サービスを踏まえたビジネスモデルの変革等、新型コロナウイルス感染症拡大終息後の雇用環境の回復時に向け、当社の再成長に向けた準備を着実に推進してまいります。

事業環境

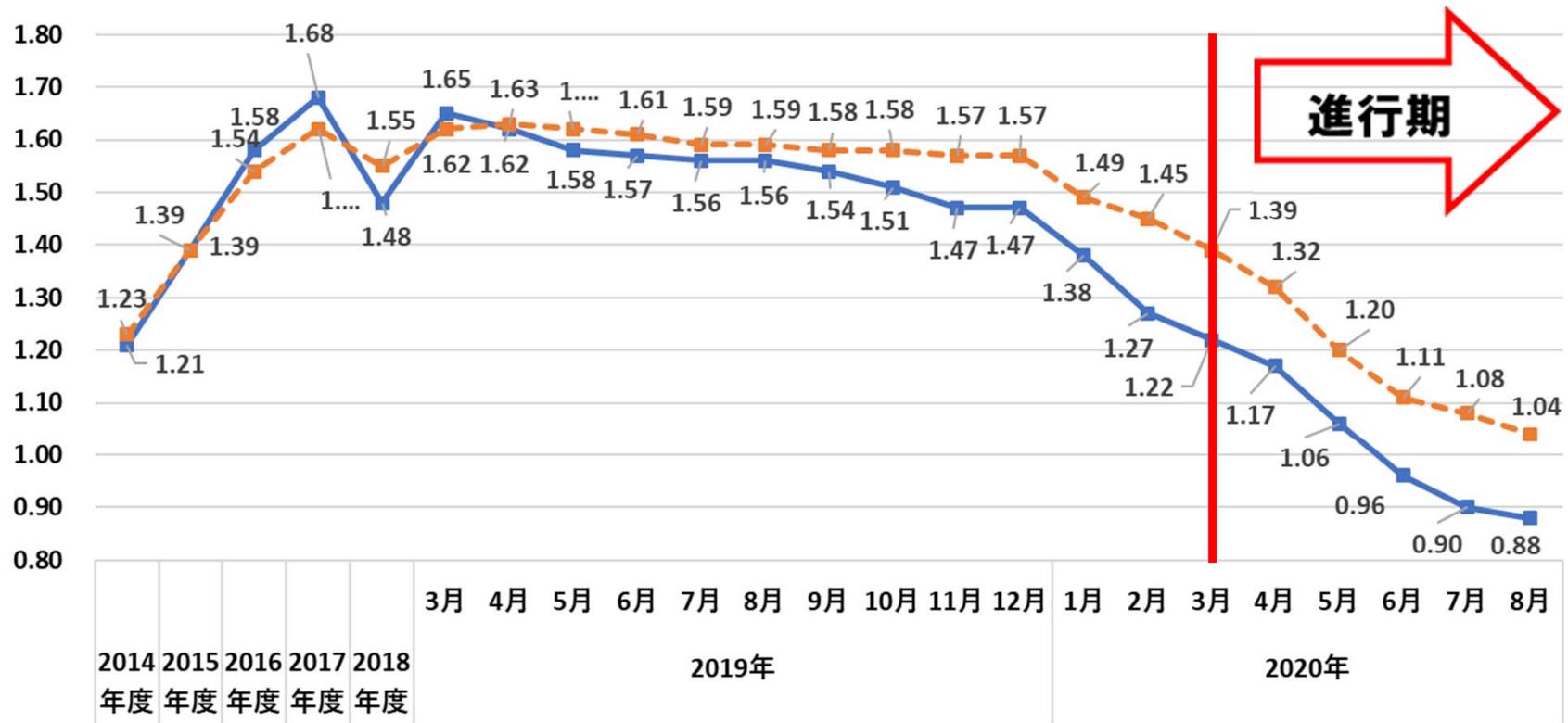
新型コロナウイルス感染症拡大の影響により雇用環境は急激な悪化

有効求人倍率推移

(単位:倍)

■ 静岡県 - - 全国

出所:静岡労働局 雇用労働統計より当社作成



重点施策

「ワガシャ de DOMO」の機能追加及び拡販による売上増
(売上高3.38億円、前期比153.0%増)

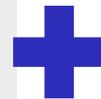
ワガシャ de DOMO!

自社専用の採用サイトを簡単に作成できる
採用管理システム(ATS)

➤ 「自社メディア」+「求人検索エンジン」+「Timee」と連携

「ワガシャ de DOMO」へ掲載している求人を
「タイミー」へ連動し、単発バイトの案件の
マッチング支援を行います。

自社正社員サイト「JOB」・新卒サイト「TSUNORU」
とのコネクト開始により、正社員、新卒学生領域
へ拡大します。



正社員向け転職情報サイト

JOB

中堅・中小企業向新卒求人情報サイト

ツノル!! 学生の就職
TSUNORU



重点施策

売上減少に伴う徹底的なコストの見直し

- 紙媒体コストである印刷費(期初計画比39.4%減、前期比45.8%減)・流通費(期初計画比4.7%減、前期比49.7%減)圧縮
- 求人情報サイトに係る広告宣伝費(期初計画比47.6%減、前期比38.0%減)圧縮

金額・増減額:百万円 構成比・増減率:%	2021年2月 期Q2累	期初 計画額	期初計画比		前期実績	前年同期比	
	金額	金額	乖離額	乖離率	金額	増減額	増減率
売上原価	604	764	△160	△21.0	765	△160	△21.0
印刷費	138	228	△89	△39.4	255	△117	△45.8
労務費	98	106	△8	△7.6	99	△0	△0.9
その他売上原価	367	430	△62	△14.5	410	△42	△10.4
販管費	1,227	1,518	△290	△19.1	1,494	△266	△17.8
人件費	725	782	△57	△7.4	774	△49	△6.4
広告・販促費	185	354	△168	△47.6	299	△113	△38.0
流通費	59	62	△2	△4.7	118	△58	△49.7
その他販管費	257	318	△61	△19.3	301	△44	△14.7
総コスト	1,832	2,283	△451	△19.8	2,259	△427	△18.9



連結業績予想

2020年3月1日～2021年2月29日

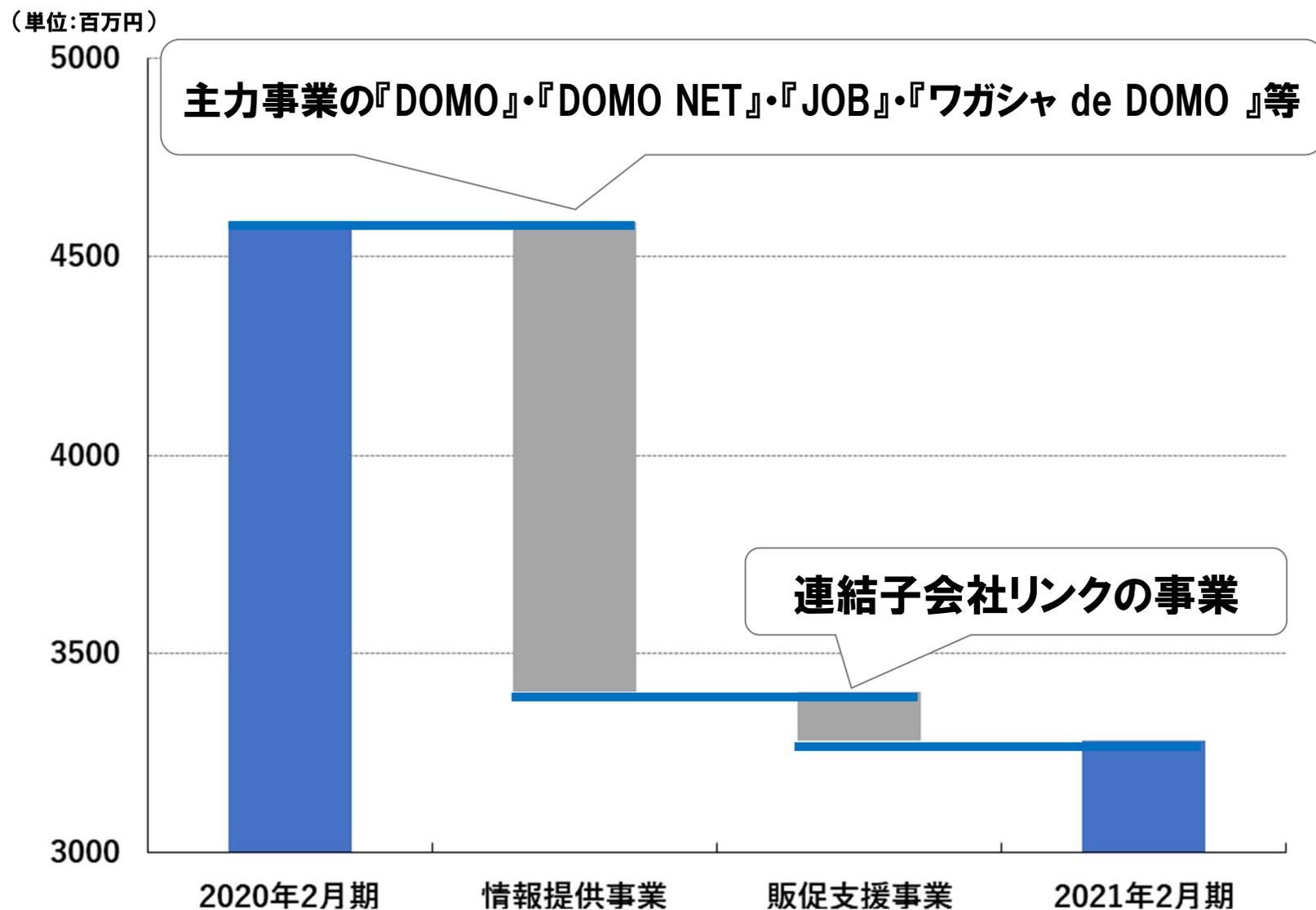


業績予想

コロナウイルス感染症による影響が上期まで継続し、緩やかに雇用環境が改善していく前提

金額・増減額:百万円 構成比・増減率:%	2021年2月期		2020年2月期		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	3,258	100.0	4,550	100.0	△1,291	△28.4
売上原価	1,291	39.6	1,480	32.5	△189	△12.8
印刷費	289	8.9	478	10.5	△188	△39.5
労務費	200	6.1	196	4.3	3	2.0
その他売上原価	801	24.6	806	17.7	△4	△0.6
売上総利益	1,967	60.4	3,069	67.5	△1,102	△35.9
販管費	2,647	81.2	2,879	63.3	△232	△8.1
人件費	1,529	46.9	1,500	33.0	29	1.9
広告・販促費	460	14.1	581	12.8	△121	△20.8
流通費	105	3.3	204	4.5	△98	△48.1
その他販管費	552	16.9	594	13.1	△41	△7.1
営業利益	△680	△20.9	190	4.2	△870	—
経常利益	△680	△20.9	224	4.9	△904	—
税金等調整前	△680	△20.9	212	4.7	△892	—
親会社株主に帰属する当期純利益	△680	△20.9	174	3.8	△855	—
EPS	△¥25.78		¥6.62			

セグメント別売上高(内部取引消去前)



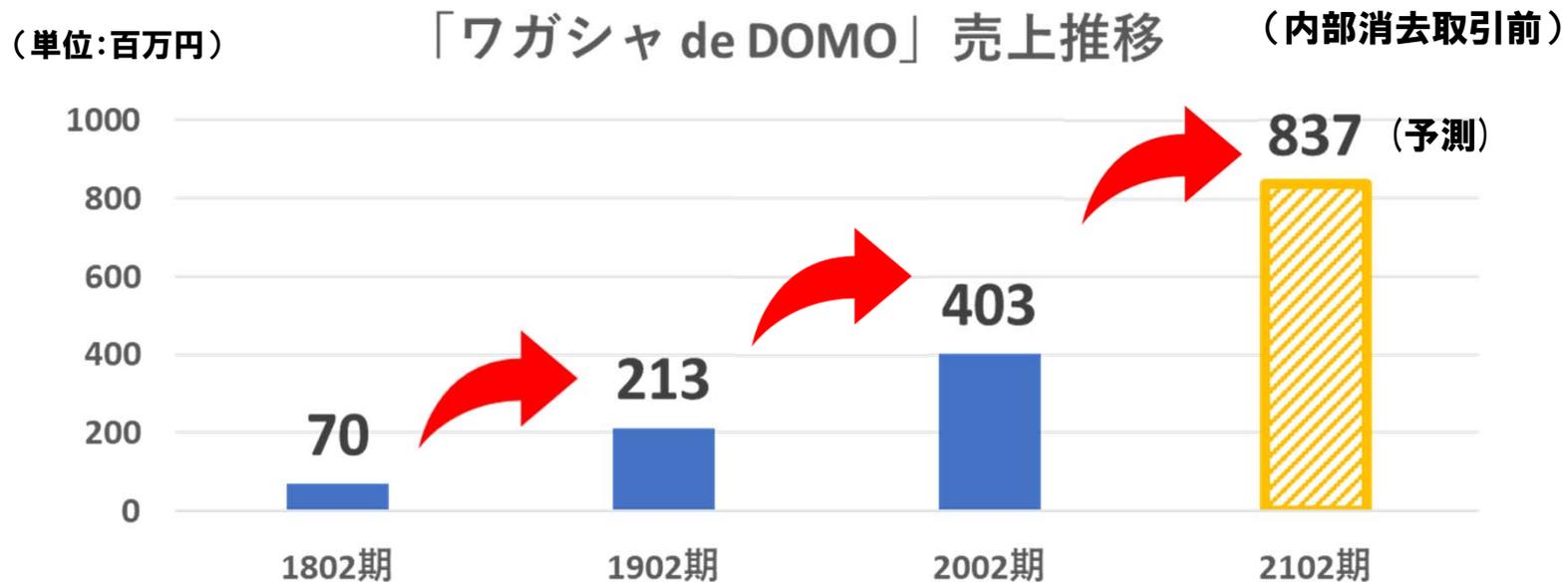
重点施策

オウンドメディア「ワガシャ de DOMO」の機能追加及び拡販

- 自社メディアとのコネク特等のオプションサービス開発・販売
- 協業パートナーとの業務提携による販路拡大

ワガシャ de DOMO!

自社専用の採用サイトを簡単に作成できる
採用管理システム(ATS)



重点施策

売上減少に伴う徹底的なコストの見直し

- 紙媒体に係る直接コストである印刷費・流通費の見直し
- 求人情報サイトに係る広告宣伝費の最適化による圧縮

営業利益増減要因



新型コロナウイルス感染症拡大による影響額及びコスト圧縮額

想定売上31.5%減少、想定営業利益892百万円の減少

金額・増減額:百万円 構成比・増減率:%	2021年2月期		新型コロナウイルス感染症 拡大前作成計画		新型コロナウイルス感染症 拡大による影響額	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	3,258	100.0	4,756	100.0	△1,498	△31.5
売上原価	1,291	39.6	1,510	31.7	△218	△14.5
印刷費	289	8.9	456	9.6	△167	△36.6
労務費	200	6.1	214	4.5	△14	△6.8
その他売上原価	801	24.6	838	17.6	△37	△4.4
売上総利益	1,967	60.4	3,246	68.3	△1,279	△39.4
販管費	2,647	81.2	3,034	63.8	△386	△12.7
人件費	1,529	46.9	1,566	32.9	△37	△2.4
広告・販促費	460	14.1	726	15.3	△266	△36.7
流通費	105	3.3	124	2.6	△16	△13.2
その他販管費	552	16.9	616	13.0	△65	△10.7
営業利益	△680	△20.9	212	4.5	△892	—
経常利益	△680	△20.9	211	4.4	△891	—
税金等調整前	△680	△20.9	211	4.4	△891	—
親会社株主に帰属する当期純利益	△680	△20.9	152	3.2	△833	—
EPS	△¥25.78		¥5.77			

株主還元

当期は最終利益が損失見込みのため無配とさせていただきます。

配当金・配当性向・総還元性向の推移



当社グループは、中長期的な企業の競争力の強化と成長力の維持を可能とする投資を最優先事項と捉えています。そのため、内部留保金並びにフリー・キャッシュ・フローにつきましては、新規事業向けを中心とした投資に充当し、グループとしてのさらなる成長を図ります。

一方で、株主の皆様に対してはその投資によって得られた成果、つまり連結業績に連動した利益配分を行っていくこととし、具体的には連結配当性向50%を目処に配当を行う方針です。

当期の配当につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に起因する市況の悪化から配当原資のもととなる親会社株主に帰属する当期純利益が大幅な損失見込みのため、無配とさせていただきます。

免責事項

本資料に掲載されている、アルバイトタイムスグループ(株式会社アルバイトタイムス及びその子会社・関連会社;以下「当社グループ」)の予想数値あるいは将来に関する記述の部分は、本資料作成時において入手可能な情報から得られた当社グループの経営陣の判断に基づいています。

しかし、業績予想の数値は実際の業績と異なるリスクを内包していることにご注意ください。当社グループは、常に最新の情報提供に努めますが、実際の業績は、業績予想以後に実際に生じる市場動向、経済情勢、消費動向、社内事情等の影響を受ける等の事情により、当社グループの経営陣が予想した数値と大きく異なることもあり得ます。

連絡先

株式会社アルバイトタイムス コーポレート本部 経営企画部

TEL:03-3254-2501

FAX:03-3254-2444

E-MAIL:ir@atimes.co.jp

住所:101-0043

千代田区神田富山町5-1 神田ビジネスキューブ8F

HP:http://www.atimes.co.jp